

事業所名

わくサポジュニア廿日市駅前・わくサポジュニア広島光町

支援プログラム

作成日

2024年

9月

23日

法人（事業所）理念		輝く未来サポート企業：私たちは、輝く未来サポート企業として、一人ひとりの意思と人格を尊重し、誰もが、自分らしく輝ける新しい社会の実現に貢献します								
支援方針		一人ひとりの意思と人格を尊重し、その特性に応じた訓練と支援を通じて社会における個人の役割と期待感を高めます。さらに地域社会との交流を図りながら相互理解・相互支援を深めつつ、安心して安全な日常生活を営むことが出来るよう、包括的な支援を行います。								
営業時間		9時	00分	から	18時	00分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支援内容										
本人支援	健康・生活	通所時に毎回体温測定、気持ちを聞くなどして、身心の状態把握を行う。定期的かつ定時に通所する事により、規則正しい生活リズムを形成する。場に沿った言葉使いや服装を整えるようアドバイスを行う。昼食を提供し一緒に食べる事で、食への興味や関心を持ち、食事の際のマナーや姿勢を身につけていく。								
	運動・感覚	フットサル、バスケットボール、野球、バドミントンなど様々なスポーツプログラムを通して、姿勢保持や上肢・下肢の動作の改善だけでなく、脳・精神の安定に良い影響を与える。スポーツを通して視覚・聴覚・触覚・嗅覚・固有覚など保有する感覚を統合的に活用することで脳の成長を促す。								
	認知・行動	1日のスケジュール表を確認する事により時間の認知形成を促す。少集団でのゲームで適切な行動形成、認知の偏りの配慮を行う。天気、日付けの把握と確認により、感覚・数の認知を形成する。季節の変化への興味など、感性形成のためのイベント開催による外出や行動を実施する。								
	言語 コミュニケーション	スタッフや利用者との応答を通して、自らの言葉を表現しようとする力を促していく。言葉のやり取りを通して周囲の人々と信頼関係を深めていく。グループディスカッションなどを行い、対話を通して相手が伝えたい事を理解し、自分の気持ちを言葉で伝える事ができるようになる。								
	人間関係 社会性	活動後に振り返りの時間を設ける、定期面談を行うなどの活動を通じて自分の良さを言語化し、自己肯定感を高めていく。役割分担のある遊びを取り入れる。ルールを理解や約束事を守ることの大切さを伝え、スタッフや周りの利用者とは安定した関係を築く。								
家族支援		定期面談を行う、こまめに連携を取るなどして、共通の認識を持って支援を行えるよう意識の統一を図る。きょうだいを含め、家族の子育てに関する困り事に対する相談援助を行う。				移行支援		活動での気付きなどを学校と情報共有し、より良い支援を提供できるよう連携を図る。進路相談を行う。進路や移行先の選択についての本人や家族への様々な準備の支援。		
地域支援・地域連携		各区の福祉課や相談支援事業所、訪問看護事業所、家事援助事業所、児童相談所、成人の障害福祉サービス事業所、医療機関など必要に応じて連携を図ることができます。				職員の質の向上		新入社員研修、法定研修、ケース検討会などを行い日々鍛練している。		
主な行事等		芋掘り、クリスマス会など季節の行事。映画鑑賞や美術館などの芸術鑑賞。パン作りやソーセージ作りなど体験型イベント。地域企業（おたふくソースやマツダなど）の工場見学。その他今年のかかし作りを行い、かかしコンテストに出場。								